

2021年度 第12期

事業報告書

自 2021年4月 1日

至 2022年3月31日

公益財団法人 黒住医学研究振興財団

黒住医学研究振興財団は1993年に設立され、2010年7月1日より公益財団法人としての認定を受けている。公益財団法人として第11期目となる本年度は、定款に従い下記の各事業を遂行した。

2021年度は、理事会を、2021年4月16日、5月28日、7月2日、9月10日、2022年1月7日、2月10日、3月18日の計7回、評議員会を、2021年5月20日、7月19日、2022年3月1日の計3回開催した。また、各選考委員会は、2021年9月3日、9月10日、2022年2月10日、3月18日の計4回開催した。

各理事会・評議員会における議題は次の通りであり、議案については全て出席した理事・評議員全員により承認された。

【理事会】

第80回理事会（2021年4月16日開催）書面表決 理事数11名 監事数2名

1. 2020年度事業報告(案)・2020年度決算報告(案)承認の件
2. 本財団が保有する株式について、その株式に係る議決権を行使しないことへの承認の件

第81回理事会（2021年5月28日開催）書面表決 理事数10名 監事数2名

1. 2021年度・2022年度 代表理事選任の件
2. 2021年度・2022年度執行理事選任の件

第82回理事会（2021年7月2日開催）出席者 理事10名中8名 監事2名中2名

1. 第57回小島三郎記念文化賞推薦票の確認、予備選考
2. 第29回研究助成金の応募状況並びに分野別審査委員及び選考委員の確認
3. 理事の補充について
4. 秋の贈呈式の開催方法について
5. 小島三郎記念技術賞及び福見秀雄賞審査基準について

第83回理事会（2021年9月10日開催）出席者 理事11名中11名 監事2名中2名

1. 第57回小島三郎記念文化賞受賞者決定
2. 第29回研究助成金の贈呈対象者と金額の決定
3. 秋の贈呈式の開催方法について
4. 小島三郎記念技術賞及び福見秀雄賞審査基準について
5. 2022年度の贈呈式会場及び日程について
6. 創立30周年記念事業について
7. 債券購入について

第84回理事会（2022年1月7日開催）出席者 理事11名中11名 監事2名中2名

1. 2022度における会議及び事業計画の策定
2. 技術賞・福見賞贈呈式における特別講演の演者及び演題の選定
3. 財団創立30周年記念事業について
4. 2022年度～2025年度評議員改選について

第85回理事会（2022年2月10日開催）出席者 理事11名中11名 監事2名中2名

1. 第41回福見秀雄賞受賞者の決定
2. 第57回小島三郎記念技術賞の予備選考
3. 2022年度事業計画（案）、2022年度予算（案）並びに2021年度収支予測
4. 財団創立30周年記念特別講演について
5. 評議員会開催の件（書面評決）
6. 評議員改選に伴う評議員内諾状況について

第86回理事会（2022年3月18日開催）出席者 理事11名中10名 監事2名中2名

1. 第57回小島三郎記念技術賞受賞者の決定
2. 定時評議員会開催の件（2021年度事業報告・決算、評議員選任他）
3. 財団創立30周年記念特別講演について
4. 常務理事の報酬の件

【評議員会】

第28回評議員会（2021年5月20日開催）書面表決 評議員数10名

1. 2020年度事業報告（案）承認の件
2. 2020年度決算報告（案）承認の件
3. 理事選任の承認の件
4. 監事選任の承認の件
5. 評議員選任の承認の件

第29回評議員会（2021年7月19日開催）書面表決 評議員数10名

1. 理事補充の承認の件

第30回評議員会（2022年3月1日開催）書面表決 評議員数9名

1. 2022年度事業計画（案）、2022年度予算（案）の承認の件

【各選考委員会の開催】

第29回研究助成金選考委員会（2021年9月3日開催）出席選考委員9名

1. 第29回研究助成金受贈候補者の選考・決定

第57回小島三郎記念文化賞選考委員会（2021年9月10日開催）出席選考委員14名

1. 第57回小島三郎記念文化賞受賞候補者の選考・決定

第41回福見秀雄賞選考委員会（2022年2月10日開催）出席選考委員11名

1. 第41回福見秀雄賞受賞候補者の選考・決定

第57回小島三郎記念技術賞選考委員会（2022年3月18日開催）選考委員数18名

1. 第57回小島三郎記念技術賞受賞候補者の選考・決定

各事業の詳細は次の通りである。

I. 研究助成事業

本財団定款第4条第1項第1号に規定される研究助成事業は、臨床検査、衛生検査及びこれらに係る基礎医学に関する調査ならびに研究の領域でより優れた学術研究・業績テーマに対して助成するものである。

研究助成の対象は、医学関連の大学、教育機関、研究所、及び医療機関等において、当該事業の目的に従事している者から応募申請を募り、申請内容を各専門分野の審査委員が書面審査にて採点した後、選考委員会で慎重かつ厳正に審議して研究助成の受贈候補者と助成金額案とを決定し理事会に答申して、理事会にて研究助成金の受贈者と金額を決定するものである。

当該事業は、1993年から開始しており、本年度の研究助成金選考委員会は、第29回目に当たり9月3日に開催し、受贈候補者18名と助成金額案を決定し、理事会に答申した。9月10日に行なわれた理事会において研究助成金の受贈者と金額を決定した。申請件数は201件で、そのうち18件（18名）に研究助成金を贈呈することとした。

なお、研究助成金の贈呈式は、小島三郎記念文化賞並びに新型コロナウイルス感染症の蔓延により延期していた小島三郎記念技術賞及び福見秀雄賞の贈呈式と併せて2021年10月29日に東京會館（東京都千代田区丸の内）で行った。

受贈者の氏名、研究課題は次のとおりである。

【研究助成金の受贈者 第29回】

1. **赤羽 俊章**
(所属機関) 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科腫瘍学講座病理学分野 特任研究員
(研究課題) 「神経膠腫診断用遺伝子パネル検査による分子病理統合診断法の開発」
(助成金額) 80 万円
2. **浅香 志穂**
(所属機関) 信州大学医学部病態解析診断学教室 医員 医学博士
(研究課題) 「子宮頸部腺癌の層別化治療に向けた細胞系列特異マーカーによる免疫表現型分類法の確立」
(助成金額) 90 万円
3. **板持 雅恵**
(所属機関) 富山県衛生研究所ウイルス部 主任研究員 医学博士
(研究課題) 「新型コロナウイルスワクチン接種後の安全性と誘導された抗体の種々の変異株に対する防御効果」
(助成金額) 90 万円
4. **遠海 重裕**
(所属機関) 帝京大学医学部小児科 助教 医学博士
(研究課題) 「ガーナ共和国（リッジ病院）における先天性甲状腺機能低下症の新生児マスキリーニング検査による初めてのパイロット研究と医療経済学的効果の検討」
(助成金額) 80 万円
5. **太田 賢治**
(所属機関) 長崎大学病院 検査部 助教
(研究課題) 「SARS-CoV-2mRNA ワクチン接種前後の唾液中抗体価の推移について」
(助成金額) 80 万円
6. **柏倉 裕志**
(所属機関) 自治医科大学医学部生化学講座病態生化学部門 講師 医学博士
(研究課題) 「第Ⅷ因子欠乏動物血漿を用いた凝固一段法による汎用性の高い第Ⅷ因子活性測定法の開発」
(助成金額) 80 万円
7. **川筋 仁史**
(所属機関) 富山大学附属病院 感染症科 特命助教
(研究課題) 「シュードタイプウイルスを用いた SARS-CoV-2 中和抗体検査法の多検体処理技術の構築」
(助成金額) 90 万円
8. **佐藤 勇樹**
(所属機関) 札幌医科大学医学部 感染制御・臨床検査医学講座 / 同附属病院検査部
臨床検査技師
(研究課題) 「尿中酵素分圧 (UpO₂) と偏性嫌気性菌発育の関連性に関する検討」
(助成金額) 90 万円

9. **下島 圭子**
 (所属機関) 東京女子医科大学医学部輸血・細胞プロセッシング科 助教 医学博士
 (研究課題) 「染色体逆位重複欠失の発生メカニズム解明と再発リスク評価」
 (助成金額) 90 万円
10. **高鳥 光徳**
 (所属機関) 琉球大学大学院医学研究科細胞病理学講座 大学院生
 (研究課題) 「シングルセル由来の微量ゲノム DNA を用いた Ig/TCR クローナリティ
 検査法の開発」
 (助成金額) 90 万円
11. **名和田 彩**
 (所属機関) 産業医科大学病院病理診断科 (第一病理学) 講師 医学博士
 (研究課題) 「活動性ループス腎炎における治療標的分子の免疫組織化学的研究」
 (助成金額) 80 万円
12. **野上 彩子**
 (所属機関) 東京医科歯科大学医学部附属病院検査部 助教 医学博士
 (研究課題) 「血液腫瘍患者の CAR-T 療法後治療関連骨髄不全症における免疫分子の
 解明とバイオマーカーの迅速検査法の開発」
 (助成金額) 90 万円
13. **林 大久生**
 (所属機関) 順天堂大学医学部人体病理病態学講座 准教授 医学博士
 (研究課題) 「男性難治性癌における新規治療標的 *KDM5D* 欠失の検出法開発」
 (助成金額) 80 万円
14. **原田 壮平**
 (所属機関) 東京大学医学部附属病院感染制御部 講師 医学博士
 (研究課題) 「臨床分離される *Klebsiella variicola* の同定方法と遺伝学的特徴に関する
 研究」
 (助成金額) 80 万円
15. **坂東 弘教**
 (所属機関) 神戸大学大学院医学研究科先進代謝疾患治療開発学 特命助教 医学博士
 (研究課題) 「甲状腺刺激ホルモン (TSH) の測定系のハーモナイゼーションから探る
 測定系に不安定性を与える因子の解明」
 (助成金額) 80 万円
16. **文室 知之**
 (所属機関) 国際医療福祉大学福岡保健医療学部医学検査学科 講師 医科学博士
 (研究課題) 「入眠後のてんかん性放電の出現潜時：側頭葉てんかん患者の外来脳波記
 録を用いた検討」
 (助成金額) 90 万円
17. **吉田 幸祐**
 (所属機関) 兵庫県立リハビリテーション西播磨病院 検査・放射線部
 臨床検査技師 保健学博士
 (研究課題) 「血清カリウム値が冷蔵保管で増加する原因 ～血球層が「分離剤を超え
 て」血清層へ混入～」
 (助成金額) 90 万円

18. 若江 亨祥

(所属機関) 国立感染症研究所ウイルス第二部 主任研究官 医学博士

(研究課題) 「SARS-CoV2 の宿主ゲノムへの挿入を考慮した、COVID-19 PCR 検査法の改良」

(助成金額) 80 万円

計 18 名 研究助成金総額 1,530 万円

※ 所属機関および肩書等は、2021 年 9 月 30 日時点

II. 顕彰事業

本財団の定款第 4 条第 1 項第 2 号及び第 3 号に規定されている顕彰事業は、臨床検査、衛生検査及びこれらに係る基礎医学に関する優れた研究成果に対する顕彰並びに臨床検査技師及び衛生検査技師の人材育成に優れた成果を収めた者に対する顕彰である。これにより学術及び科学技術の振興並びに医療・公衆衛生の向上を図るとともに、国民の健康と福祉の向上に寄与する事業で、「小島三郎記念文化賞」、「小島三郎記念技術賞」、「福見秀雄賞」があり、各賞とも毎年 1 回贈呈している。

① 【小島三郎記念文化賞】第 57 回の贈呈

小島三郎記念文化賞は、病原微生物学、感染症学、公衆衛生学その他これらに関連した領域において、学問的に顕著な業績で、しかも我が国の文化に貢献したと思われる研究成果に対して贈呈するものである。

同賞の候補対象者については、大学の衛生学、公衆衛生学、微生物学、寄生虫学、感染症学、病理学、免疫血清学の教授、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、小島三郎記念文化賞受賞者等から推薦を得た候補者について、申請書類の推薦理由、研究歴、発表論文等を基に選考委員会で慎重かつ厳正に審査した上で優秀な業績のあった者を受賞候補者として理事会に答申し、理事会にて受賞者を決定するものである。

当該事業は、1965 年から開始しており、本年度の第 57 回小島三郎記念文化賞は選考委員会を 9 月 10 日に開催し、推薦候補者 6 名のうちから 1 名を受賞候補者とし、同日行なわれた理事会で受賞者と決定した。

なお、小島三郎記念文化賞の贈呈式は、研究助成金並びに新型コロナウイルス感染症の蔓延により延期していた小島三郎記念技術賞及び福見秀雄賞の贈呈式と併せて 2021 年 10 月 29 日に東京會館（東京都千代田区丸の内）で行った。

受賞者の氏名、所属及び業績は次のとおりである。

(氏名) (所属機関)

まつおか まさお
松岡 雅雄

熊本大学大学院生命科学研究部 血液・膠原病・感染症内科学講座

教授 医学博士

業績の題目 「ヒト T 細胞白血病ウイルス 1 型の病原性発現機構の解明」

② 【小島三郎記念技術賞】第 56 回の贈呈

小島三郎記念技術賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域において優れた検査方法、術式の考案改良を行い、また、検査技術の普及発展に功績のあった実務者（技師）に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各都道府県臨床衛生検査技師会長、検疫所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、申請書類の推薦理由、研究歴、ならびに論文等を各専門分野の審査委員が事前審査で採点した後、選考委員会で慎重かつ厳正に審査した上で、優秀な業績のあった者を受賞候補者として理事会に答申し、理事会にて受賞者を決定するものである。

当該事業は、1966 年から開始しており、本年度の第 56 回小島三郎記念技術賞は選考委員会を 2021 年 3 月 12 日に開催し、推薦候補者 10 名のうちから 4 名を受賞候補者とし、同日行なわれた理事会で受賞者と決定した。

なお、同賞の贈呈式は2021年6月11日、東京會館（東京都千代田区丸の内）にて予定していたが、新型コロナウイルス感染症の蔓延により10月29日に延期し、福見秀雄賞並びに小島三郎記念文化賞及び研究助成金の贈呈と併せて行った。

受賞者の氏名、所属及び業績は次のとおりである。

1. ^{さの なりお}佐野 成雄

(所属機関) 大分大学医学部附属病院医療技術部臨床検査部門 副臨床検査技師長
(業績の題目) 「生理機能検査における臨床研究および機器開発と検査法の実用化」

2. ^{なかがわ てるみち}中川 央充

(所属機関) 慶應義塾大学病院臨床検査技術室臨床検査科 臨床検査技師 医学博士
(業績の題目) 「LC-MS/MS を用いた包括的 DNA メチル化解析法の改良とその評価」

3. ^{ひぐち ゆみこ}樋口 由美子

(所属機関) 信州大学医学部保健学科検査技術科学専攻病因・病態検査学領域
講師 医学博士
(業績の題目) 「シトルリン化フィブリノゲン測定系の確立と感染症におけるその動態の解明」

4. ^{やまし はちろう}山西 八郎

(所属機関) 天理医療大学医療学部臨床検査学科 教授 保健学博士
(業績の題目) 「総鉄結合能の全自動分析法の開発ならびに多変量解析による検査成績と病態との因果解析」

※ 所属機関および肩書等は、2021年3月31日時点

③ 【福見秀雄賞】第40回の贈呈

福見秀雄賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域に半生を捧げ、技術の開発、向上に努力し、その領域の発展への指導的役割および人材育成に貢献のあった者に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各都道府県臨床衛生検査技師会長、検疫所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者、福見秀雄賞受賞者等から推薦を得た候補者について、申請書類の推薦理由、職歴、ならびに論文等の概略を確認し選考委員会で慎重かつ厳正に審査した上で、優秀な業績のあった者を受賞候補者として理事会に答申し、理事会にて受賞者を決定するものである。

当該事業は、1980年から開始しており、本年度の第40回福見秀雄賞は選考委員会を2021年2月19日に開催し、推薦候補者10名のうちから4名を受賞候補者とし、同日行なわれた理事会で受賞者と決定した。

なお、同賞の贈呈式は2021年6月11日、東京會館（東京都千代田区丸の内）にて予定していたが、新型コロナウイルス感染症の蔓延により、10月29日に延期し、小島三郎記念技術賞並びに小島三郎記念文化賞及び研究助成金の贈呈と併せて行った。

受賞者の氏名、所属及び業績は次のとおりである。

(業績) 「臨床検査ならびに衛生検査領域に半生を捧げ、技術の開発・向上に努力し、その領域の発展への指導的役割および人材育成に貢献した」

1. ^{あめみや のりひこ}雨宮 憲彦

(所属機関) 前 山梨大学医学部附属病院検査部 副検査部長兼臨床検査技師長

2. ^{いらい むねお}岩井 宗男

(所属機関) 前 滋賀医科大学医学部附属病院検査部 副臨床検査技師長

3. 田中 佳

(所属機関) 前 金沢医科大学病院医療技術部検査部門 副部長兼技師長

4. 中山 茂

(所属機関) 前 千葉県こども病院 検査部部长

現 株式会社サンリツ 臨床検査事業本部最高顧問

※ 所属機関および肩書等は、2021年3月31日時点

④ 【小島三郎記念技術賞】第57回の選考および決定

2022年度における第57回小島三郎記念技術賞の推薦の受付は2021年12月1日より2022年1月31日まで行い、その後、同賞の選考委員会を3月18日に開催し、推薦候補者19名から4名の受賞候補者を決定し理事会に答申した。同日行なわれた理事会において答申された受賞候補者4名を受賞者として決定した。

なお、同賞の贈呈式は2022年6月10日、福見秀雄賞の贈呈と併せて東京會館本館（東京都千代田区丸の内）にて開催の予定である。

第57回小島三郎記念技術賞受賞者の氏名、所属及び業績は次の通りである。

1. 雨宮 健司

(所属機関) 山梨県立中央病院 ゲノム解析センター/検査部ゲノム検査科

主任臨床検査技師

(業績の題目) 「細胞診検体を用いたがん遺伝子パネル検査法の確立と臨床応用、FFPE検体の精度管理」

2. 水上 尚子

(所属機関) 慶應義塾大学病院 臨床検査科生体・健診・心機能検査室 主務 医学博士

(業績の題目) 「経胸壁心エコー法による冠動脈バイパス術後の内胸動脈グラフト開存性の評価の開発」

3. 吉田 志緒美

(所属機関) 国立病院機構近畿中央呼吸器センター・臨床研究センター

流動研究員 医学博士

(業績の題目) 「抗酸菌遺伝子情報の臨床検査応用」

4. 和知野 純一

(所属機関) 修文大学医療科学部 臨床検査学科 准教授 医学博士

(業績の題目) 「薬剤耐性菌の耐性分子機構を簡易に識別するための化合物開発と検査法構築」

※ 所属機関および肩書等は、2022年3月31日時点

⑤ 【福見秀雄賞】第41回の選考および決定

2022年度における第41回福見秀雄賞の推薦の受付は、2021年12月1日より2022年1月31日まで行い、その後、同賞の選考委員会を2月10日に開催し、推薦候補者10名から4名の受賞候補者を決定し理事会に答申した。同日行なわれた理事会において答申された受賞候補者4名を受賞者として決定した。

なお、同賞の贈呈式は2022年6月10日、小島三郎記念技術賞の贈呈と併せて東京會館（東京都千代田区丸の内）にて開催の予定である。

第 41 回福見秀雄賞受賞者の氏名、所属及び業績は次の通りである。

(業績) 「臨床検査ならびに衛生検査領域に半生を捧げ、技術の開発・向上に努力し、その領域の発展への指導的役割および人材育成に貢献した」

1. ^{つるおか ひさし}鶴岡 尚志

(所属機関) 元 国家公務員共済組合連合会三宿病院診療技術部 専門役
現 医療法人社団新虎の門会新浦安虎の門クリニック 副院長

2. ^{とりい よしたか}鳥居 良貴

(所属機関) 前 同大学病院臨床検査技術部 次長
現 兵庫医科大学病院臨床検査技術部/病院病理部

3. ^{まちだ てつお}町田 哲男

(所属機関) 前 群馬大学医学部附属病院検査部 臨床検査技師長
現 社会医療法人輝城会沼田脳神経外科循環器科病院 臨床検査課 臨床検査技師

4. ^{やまおか げんじ}山岡 源治

(所属機関) 元 香川大学医学部附属病院検査部 副臨床検査技師長
現 愛媛県立医療技術大学保健科学部臨床検査学科 准教授 医学博士
※ 所属機関および肩書等は、2022 年 3 月 31 日時点

III. 学術講演会

2021 年度は、6 月 11 日に東京會館で開催することを予定していたが、新型コロナウイルス感染症の蔓延により、感染予防のためにやむなく中止とした。

IV. 公益財団法人登記後の対応

- ① 2020 年度事業報告書等に係る提出書（1. 財産目録、2. 役員等名簿、3. 理事、監事及び評議員に対する報酬等の支給の基準を記載した書類、4. 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律 第 129 条第 1 項（同法第 199 条において準用する場合を含む）に規定する計算書類等、5. 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第 28 条第 1 項第 2 号に掲げる書類、6. 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第 28 条第 2 号及び第 3 号に掲げる書類、7. 滞納処分に係る国税及び地方税の納税証明書）を 2021 年 6 月 28 日に内閣府へ提出した。
- ② 岡慎一氏を新任理事として 2021 年 8 月 6 日に内閣府へ変更届を提出した。
- ③ 評議員の田中信男氏を死亡による退任として 2021 年 11 月 4 日に内閣府へ変更届を提出した。
- ④ 2022 年度事業計画書等に係る提出書（1. 事業計画書、2. 収支予算書、3. 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類、4. 1 から 3 までに掲げる書類について理事会、評議員会の承認を受けたことを証する書類）を 2022 年 3 月 28 日に内閣府へ提出した。

以上